

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 1 月 5 日(2024.1.5)

【公開番号】特開 2023-123645(P2023-123645A)  
【公開日】令和 5 年 9 月 5 日(2023.9.5)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-167  
【出願番号】特願 2023-102273(P2023-102273)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

A 6 3 F 5/04 6 2 0

A 6 3 F 5/04 6 6 1

【手続補正書】  
【提出日】令和 5 年 12 月 22 日(2023.12.22)  
【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

遊技履歴情報を表示可能な所定の表示手段を備え、

遊技履歴情報は、遊技履歴の種類に関する情報と、遊技履歴に関する数値情報とにより構成され、

遊技履歴情報として、所定遊技回数の役物比率情報を表示する場合と、累計の役物比率情報を表示する場合とを有し、

所定遊技回数の役物比率情報に対応する遊技履歴に関する数値情報は、所定遊技回数の役物比率（所定遊技回数における遊技媒体の総払出数に対する所定遊技回数における役物作動時の遊技媒体の払出数の割合）であり、

30

累計の役物比率情報に対応する遊技履歴に関する数値情報は、累計の役物比率（遊技媒体の総払出数に対する役物作動時の遊技媒体の払出数の割合）であり、

前記所定の表示手段の第 1 表示部と第 2 表示部により、遊技履歴の種類に関する情報を表示可能とし、

前記所定の表示手段の第 3 表示部と第 4 表示部により、遊技履歴に関する数値情報を表示可能とし、

遊技履歴情報を前記所定の表示手段に表示する場合に、第 2 表示部の D P セグメントは点灯可能に構成され、

40

累計の役物比率情報を表示する場合において、累計遊技回数が特定値未満の場合には、累計の役物比率情報に対応する遊技履歴の種類に関する情報を点滅表示可能に構成され、遊技媒体の総払出数が所定の上限値となったときは、遊技媒体の総払出数の更新を終了するように構成され、

累計遊技回数が特定の上限值（特定の上限值は、所定の上限值と同じ値でも良い）となったときは、累計遊技回数の更新を終了するように構成されている。

ことを特徴とするスロットマシン。

【手続補正 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 0 1

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、遊技履歴情報を表示可能なスロットマシンに関するものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

10

本発明が解決しようとする課題は、遊技履歴情報を容易に確認できるようにすることである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、

遊技履歴情報を表示可能な所定の表示手段を備え、

20

遊技履歴情報は、遊技履歴の種類に関する情報と、遊技履歴に関する数値情報とにより構成され、

遊技履歴情報として、所定遊技回数の役物比率情報を表示する場合と、累計の役物比率情報を表示する場合とを有し、

所定遊技回数の役物比率情報に対応する遊技履歴に関する数値情報は、所定遊技回数の役物比率（所定遊技回数における遊技媒体の総払出数に対する所定遊技回数における役物作動時の遊技媒体の払出数の割合）であり、

累計の役物比率情報に対応する遊技履歴に関する数値情報は、累計の役物比率（遊技媒体の総払出数に対する役物作動時の遊技媒体の払出数の割合）であり、

前記所定の表示手段の第1表示部と第2表示部により、遊技履歴の種類に関する情報を表示可能とし、

30

前記所定の表示手段の第3表示部と第4表示部により、遊技履歴に関する数値情報を表示可能とし、

遊技履歴情報を前記所定の表示手段に表示する場合に、第2表示部のDPセグメントは点灯可能に構成され、

累計の役物比率情報を表示する場合において、累計遊技回数が特定値未満の場合には、累計の役物比率情報に対応する遊技履歴の種類に関する情報を点滅表示可能に構成され、

遊技媒体の総払出数が所定の上限値となったときは、遊技媒体の総払出数の更新を終了するように構成され、

累計遊技回数が特定の上限値（特定の上限値は、所定の上限値と同じ値でも良い）となったときは、累計遊技回数の更新を終了するように構成されている

40

ことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明によれば、遊技履歴情報を容易に確認できるようにすることができる。

50